

懐石料理作法 飛龍高校生学ぶ

三島でマナー教室

飛龍高食文化コースのテーブルマナー教室が31日、三島市中田町の食事どころ「松韻」で開かれ、1年生28人が立ち振る舞いから食事の作法まで細かく指導を受けた。

小笠原流礼法講師の長崎菱紀さんが立ち方



やいすへの座り方、お辞儀の角度などを手ほどきし、物静かに動く作法の極意を伝授した。生徒らは先付けやおわん、焼き物など懐

作法について指導を受ける生徒ら＝三島市中田町の松韻

石料理のコースを行儀よく味わい、食べ終わつた尾頭付きの魚を添えられている杉の葉で隠すなど、和食の所作を事細かに学んだ。

長崎さんは「礼儀作法は朝起きてから就寝まで。両親やきょうだいにもマナーを心がけ、日々身につけてほしい」と話した。